

文化活動に関するアンケート調査結果

文化創造課・文化伝承課

1 調査目的

今後の県文化行政の参考にするため、文化活動に対する皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査対象等

調査対象：県政モニター839人（郵送モニター194人、インターネットモニター645人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：令和6年12月2日～12月27日

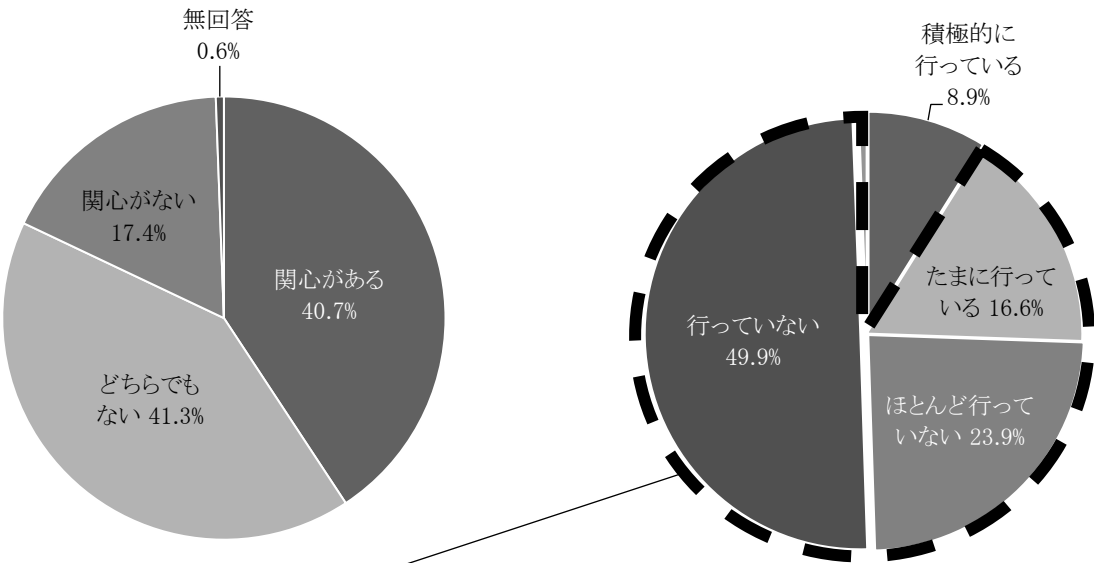
回収結果：685人（回収率81. 6%）

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

○ 文化芸術の創作活動への関心及び活動の実施状況



○ 活動に参加しやすいくなるには（上位3つ）

- ・ 居住地の近くで活動に参加することができる(50. 2%)
- ・ 活動の情報が入手しやすい(49. 5%)
- ・ 初心者向けの活動が提供される(48. 7%)

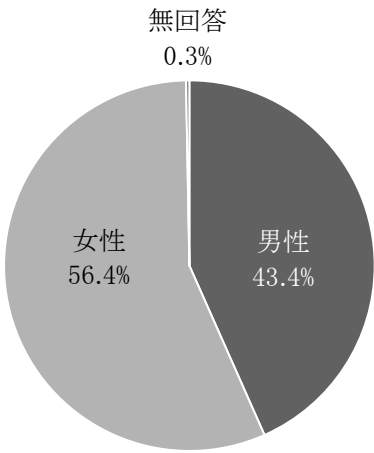
○ 県の文化芸術事業の情報入手方法（上位3つ）

- ・ タウン情報誌(41. 2%)
- ・ 新聞(39. 3%)
- ・ テレビ・ラジオ(36. 9%)

4 回答者属性

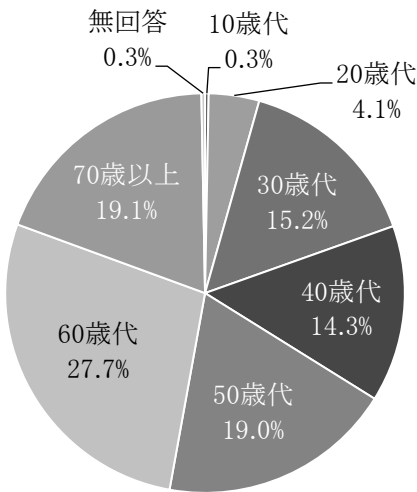
(1)性別

	人数	割合
男性	297	43.4%
女性	386	56.4%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



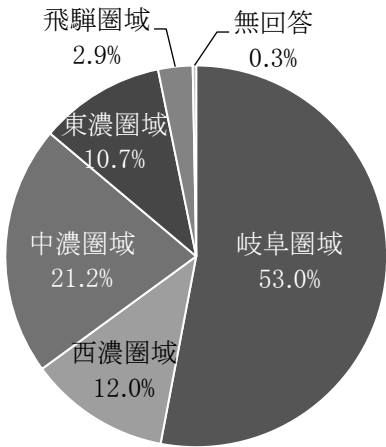
(2)年代別

	人数	割合
10歳代	2	0.3%
20歳代	28	4.1%
30歳代	104	15.2%
40歳代	98	14.3%
50歳代	130	19.0%
60歳代	190	27.7%
70歳以上	131	19.1%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



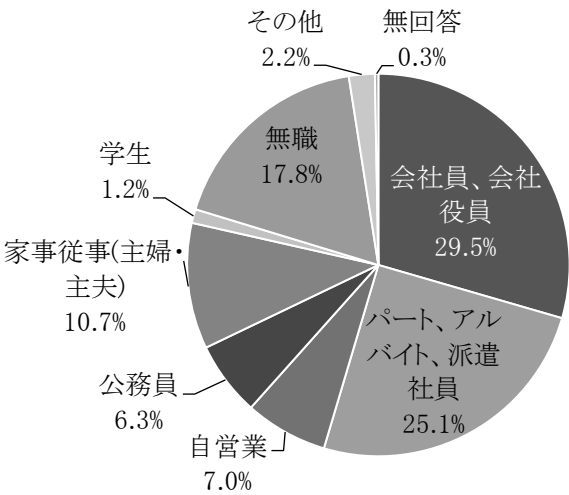
(3)居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	363	53.0%
西濃圏域	82	12.0%
中濃圏域	145	21.2%
東濃圏域	73	10.7%
飛騨圏域	20	2.9%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



(4)職業別

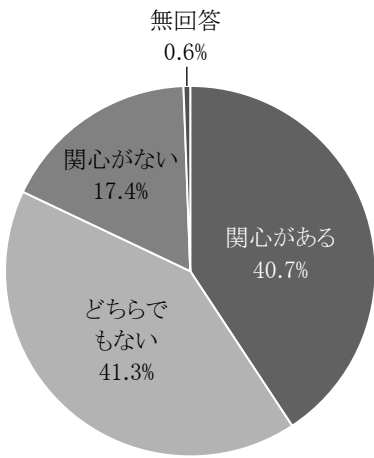
	人数	割合
会社員、会社役員	202	29.5%
パート、アルバイト、派遣社員	172	25.1%
自営業	48	7.0%
公務員	43	6.3%
家事従事(主婦・主夫)	73	10.7%
学生	8	1.2%
無職	122	17.8%
その他	15	2.2%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



5 調査結果

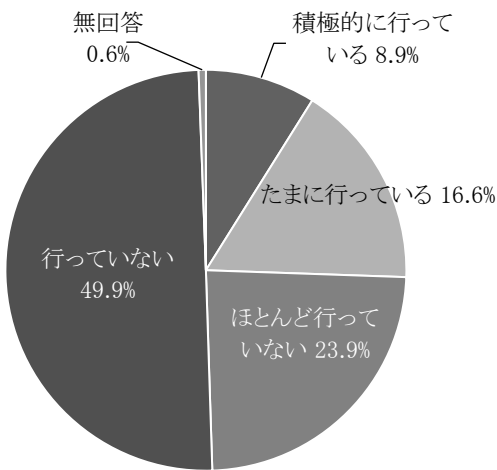
問 1 文化芸術の創作活動に関心がありますか。

	人数	割合
関心がある	279	40.7%
どちらでもない	283	41.3%
関心がない	119	17.4%
無回答	4	0.6%
計	685	100.0%



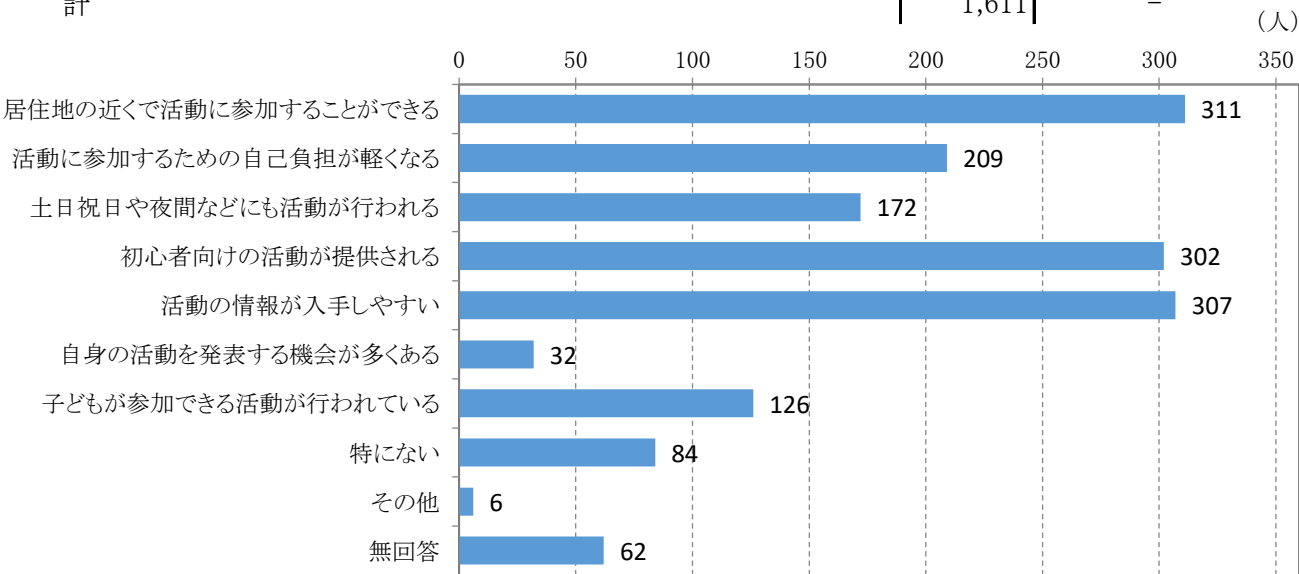
問 2 文化芸術の創作活動を行っていますか。

	人数	割合
積極的に行っている (月1回以上)	61	8.9%
たまに行っている (年数回程度)	114	16.6%
ほとんど行っていない (年1回程度)	164	23.9%
行っていない	342	49.9%
無回答	4	0.6%
計	685	100.0%



問 3 (問2で「たまに行っている」「ほとんど行っていない」「行っていない」と答えた方) どうすれば文化芸術の創作活動にもっと参加しやすくなると思いますか。
(複数回答) 回答者 620 人

	回答数	割合
居住地の近くで活動に参加することができる	311	50.2%
活動に参加するための自己負担が軽くなる	209	33.7%
土日祝日や夜間などにも活動が行われる	172	27.7%
初心者向けの活動が提供される	302	48.7%
活動の情報が入手しやすい	307	49.5%
自身の活動を発表する機会が多くある	32	5.2%
子どもが参加できる活動が行われている	126	20.3%
特にない	84	13.5%
その他	6	1.0%
無回答	62	10.0%
計	1,611	-

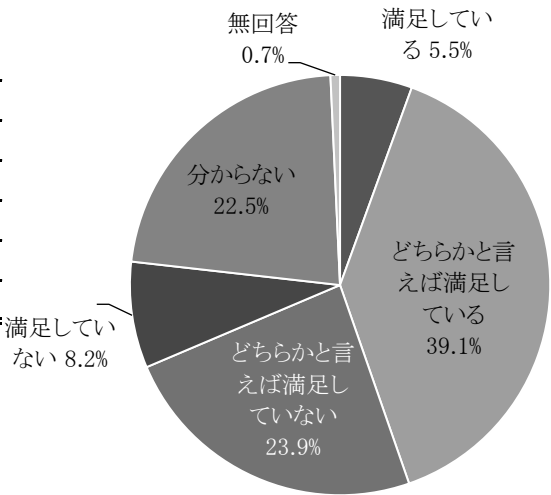


「その他」のうち主なもの

- ・ 企業や個人が参加したくなるような、お祭りの企画を立ち上げて紹介してほしい。
- ・ インターネットで動画紹介をするなど、活動事例を発信してほしい。

問 4 身近にある文化的環境に満足していますか。

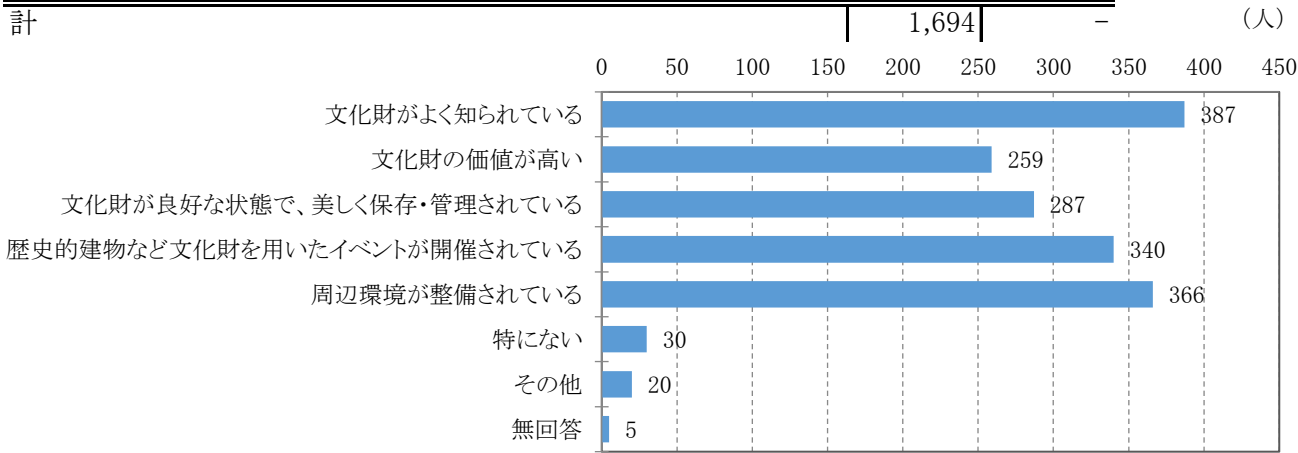
	人数	割合
満足している	38	5.5%
どちらかと言えば満足している	268	39.1%
どちらかと言えば満足していない	164	23.9%
満足していない	56	8.2%
分からない	154	22.5%
無回答	5	0.7%
計	685	100.0%



問 5 どうすれば文化財を鑑賞するためにその場所を訪れたいと思いますか。

(複数回答) 回答者 685 人

	回答数	割合
文化財がよく知られている	387	56.5%
文化財の価値が高い	259	37.8%
文化財が良好な状態で、美しく保存・管理されている	287	41.9%
歴史的建物など文化財を用いたイベントが開催されている	340	49.6%
周辺環境が整備されている	366	53.4%
特にない	30	4.4%
その他	20	2.9%
無回答	5	0.7%
計	1,694	-

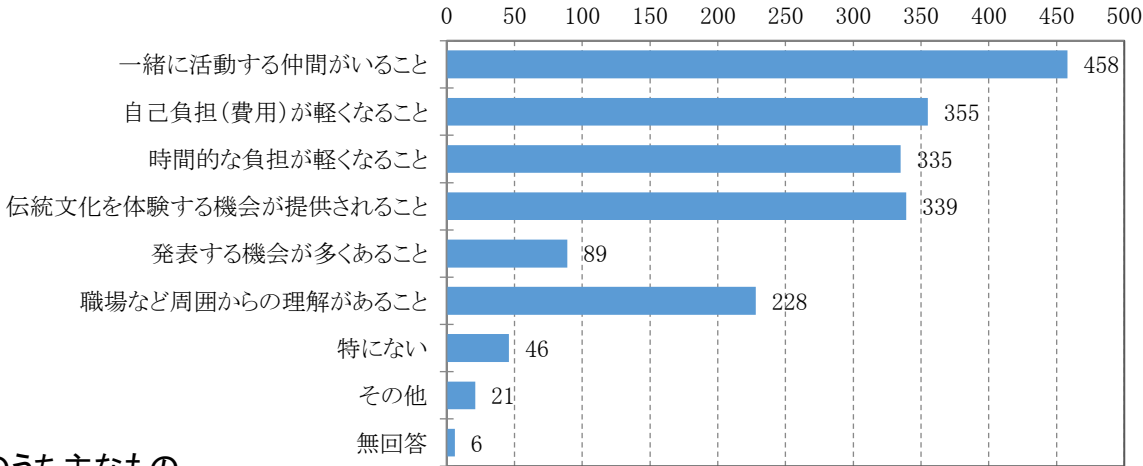


「その他」のうち主なもの

- ・文化財修復の見学や、気軽に参加できるワークショップなどのイベントを充実してほしい。
- ・文化財の周辺環境(お土産屋、アンテナショップや体験施設など)を整備してほしい。

問6 伝統文化の担い手になるとしたら、どのようなことが重要だと思いますか。
(複数回答) 回答者 685 人

	回答数	割合
一緒に活動する仲間がいること	458	66.9%
自己負担(費用)が軽くなること	355	51.8%
時間的な負担が軽くなること	335	48.9%
伝統文化を体験する機会が提供されること	339	49.5%
発表する機会が多くあること	89	13.0%
職場など周囲からの理解があること	228	33.3%
特にない	46	6.7%
その他	21	3.1%
無回答	6	0.9%
計	1,877	-

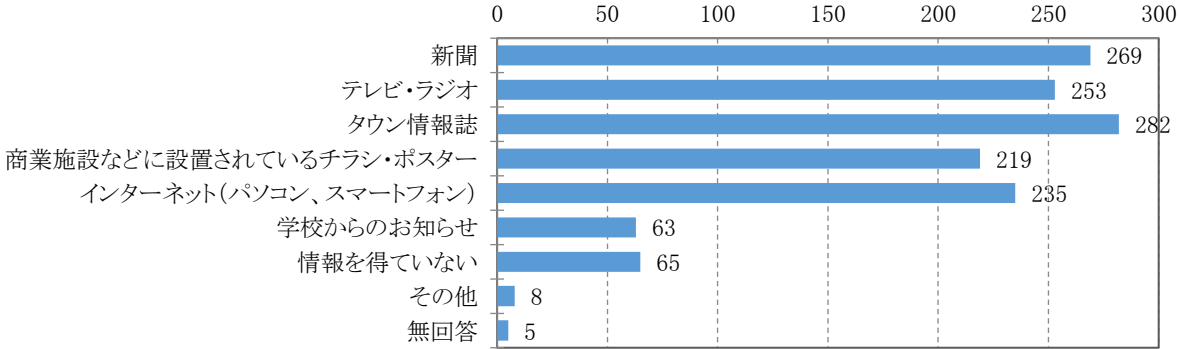


「その他」のうち主なもの

- ・ 担い手不足の地域と、他地域の伝統文化の担い手になりたい人とをつなぐ取組みをしてほしい。
- ・ 子どものころから伝統文化に触れ、学び、続けることができる環境づくりをしてほしい。

問7 県の文化芸術事業の情報について、何によって知ることが多いですか。
(複数回答) 回答者 685 人

	回答数	割合
新聞	269	39.3%
テレビ・ラジオ	253	36.9%
タウン情報誌	282	41.2%
商業施設などに設置されているチラシ・ポスター	219	32.0%
インターネット(パソコン、スマートフォン)	235	34.3%
学校からのお知らせ	63	9.2%
情報を得ていない	65	9.5%
その他	8	1.2%
無回答	5	0.7%
計	1,399	-



「その他」のうち主なもの

- ・ 文化施設における広報や、実際のイベントを見て
- ・ 友人・知人から

問 8 「清流の国ぎふ」文化祭 2 0 2 4 及び清流の国ぎふ 2 0 2 4 総文の開催により、文化や芸術への関心は高まりましたか。

(複数回答) 回答者 728 人

	回答数	割合
とても関心が高まった	51	7.4%
どちらかと言えば関心が高まった	183	26.7%
あまり変わらない	321	46.9%
どちらかと言えば関心が低下した	11	1.6%
わからない	61	8.9%
開催されたことを知らなかった	51	7.4%
無回答	7	1.0%
計	685	-

